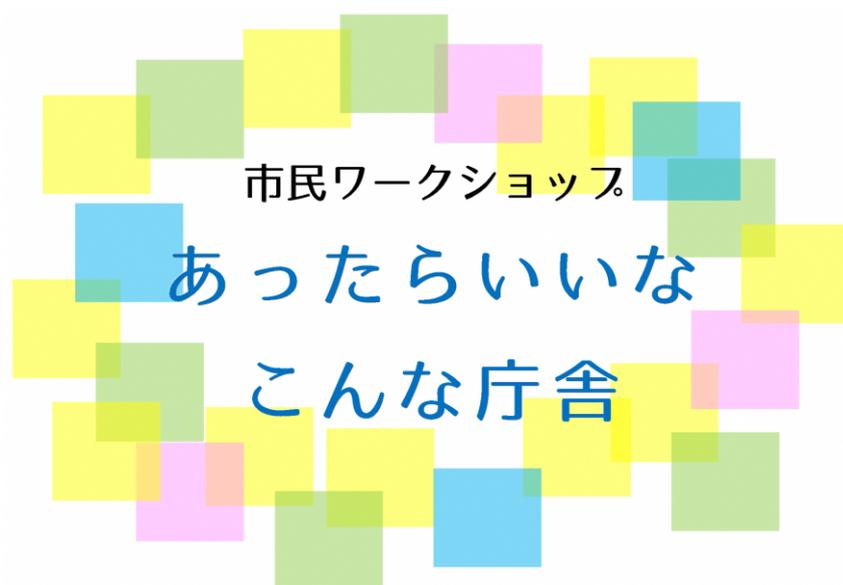




枚方市新庁舎整備基本構想
市民ワークショップ活動記録

平成30年7月

枚方市



目次

1	はじめに.....	1
■	市民ワークショップの目的.....	2
■	市民ワークショップのプログラム.....	2
■	市民ワークショップの進め方.....	2
2	活動経過.....	3
	第1回ワークショップ.....	4
	第2回ワークショップ.....	6
	第3回ワークショップ.....	8
3	まとめ.....	11
■	ワークショップのまとめ.....	12
■	参加者の感想.....	13
■	今後の取組み.....	13
4	資料.....	15
■	第1回 各班の意見（いせんの内容）.....	16
■	第2回 各班の意見（抜粋）.....	17
■	第3回 各班の意見（抜粋）.....	18

1 はじめに

■ 市民ワークショップの目的

枚方市駅周辺再整備に併わせて、本庁舎の建て替えを検討中です。新庁舎の基本的な考え方や新庁舎に導入する機能などをまとめる「枚方市新庁舎整備基本構想」の策定にあたり、市民の方々の声をお聞きするため、全3回のワークショップを開催しました。

誰もが利用しやすく親しまれる新庁舎となるよう、新庁舎にあったらいいなと思う機能や現庁舎で不便を感じているところなど、みんなで想いやアイデアを出し合った内容について、ワークショップの活動記録としてまとめました。

■ 市民ワークショップのプログラム

第1回 平成30年4月21日（土）10：00～12:00 別館4階第4委員会室

【目的】 「現庁舎の現状と問題を明確にし、新庁舎に求められる課題を抽出する。」

- 【内容】
- ・参加者の自己紹介
 - ・ワークショップの開催目的と目標の明確化を図る
 - ・現庁舎の問題、新庁舎の課題をあげる

第2回 平成30年5月12日（土）10：00～12:00 別館4階特別会議室

【目的】 「現状を確認し、新庁舎の基本方針や求められる機能などを検討する。
あわせて、必要性・実現性を整理する。」

- 【内容】
- ・庁内ウォークスルー
 - ・第1回ワークショップを振り返る
 - ・新庁舎の基本方針や求められる機能を考える

第3回 平成30年5月26日（土）10：00～12:00 別館4階第4委員会室

【目的】 「新庁舎に求める機能を考える。機能を整理してまとめる。」

- 【内容】
- ・第2回ワークショップを振り返る
 - ・新庁舎に求める機能を考える
 - ・ワークショップ全体のまとめと結果を共有する

■ 市民ワークショップの進め方

ワークショップでは参加者が対等な立場で、お互いに自由な発想・アイデアを尊重し合いながら、話し合いを行うことが重要です。その討議を行う環境づくりや準備を行うため、ワークショップ経験のある第三者が全体およびグループワークを取りまとめるコーディネーターとなり、ワークショップの運営を行いました。

ワークショップでは、限られた時間の中で皆様からの様々な意見を抽出し、方向性としてまとめるため、グループワークを行いました。公募で集まっていたいただいた17名の参加者は3つの班（テーブル）に分かれます。テーブルごとにファシリテーターとサポートスタッフを配置し、グループワークが円滑に行われるようサポートしました。



2 活動経過

第1回ワークショップ

開催：平成30年4月21日（土）

時間：10時～12時

場所：市役所別館第4委員会室

参加者数：17名（市民）

●第1回ワークショップの目的

『現庁舎の現状と問題点を明確にし、新庁舎に求められる課題を抽出する。』

1. 《開会》

始めに市長からの挨拶後、ファシリテーターから、ワークショップの目的や全体プログラムなどを説明しました。



↑市長の挨拶の様子

2. 《情報の共有》

ワークショップ開催の背景となる「枚方市駅周辺再整備ビジョン」、「枚方市新庁舎整備基本構想」、「現庁舎の現状と課題」、「アンケート調査（平成30年3月に実施）」の概要の説明の後、「ワークショップの進め方」などを共有しました。



↑市長との集合写真

3. 《グループ討議》

「現庁舎の良い点、悪い点」

3つの班にはそれぞれにテーブルファシリテーターがつき、自由なグループ討議のサポートを心掛けました。

まず、自己紹介で「意外な一面」を話すというアイスブレイクを行い、場の雰囲気をやわらげた後、テーマである「現庁舎の課題」について「ふせん紙」に書き出していきました。書かれた意見をもとに、皆で自由に意見を述べながら、共通する内容ごとに、模造紙に貼って整理していきました。



↑グループ討議の様子

4. 《グループ発表》

各班の発表者が順番にそれぞれでどのような話が出たのか発表しました。

●主な意見（※抜粋）

➤現庁舎 良い点

- ・ 駅から近い ・ 行政拠点が集約
- ・ 緑豊か ・ 職員の対応やサービス

➤現庁舎 悪い点

- ・ 分散（窓口・機能） ・ プライバシー不足
- ・ 狭い ・ 暗い ・ 汚い ・ わかりづらい
- ・ 子供・高齢者・体の不自由な方への配慮
- ・ 市役所のイメージ

➤現庁舎 改善すべき機能

- ・ 傍聴席 ・ 図書室 ・ 駐車場
- ・ 案内表示（サイン）
- ・ 休日夜間時間外利用

➤その他要望

- ・ 庁内ツアー ・ 他市の事例



↑ 1 班の発表の様子



↑ 2 班の発表の様子



↑ 3 班の発表の様子

5. 《討議まとめ》

最後に全体としてどのような意見だったかを振り返り、整理しました。各班の意見・問題意識は同様で、共通するキーワードが見えました。

次回は参加者から出された課題を新庁舎で解決するためにどうしたらいいのか、アイデアや機能について考えることになりました。



↑ 総括の様子

第2回ワークショップ

開催：平成 30 年 5 月 12 日（土）

時間：10 時～12 時

場所：市役所別館特別会議室

参加者数：16 名（市民）

●第2回ワークショップの目的

『現状を確認し、新庁舎の基本方針や求められる機能などを検討する。
あわせて、必要性・実現性を整理する。』

1. 《庁内ウォークスルー》

ワークショップが始まる前に、市役所本庁舎の本館・別館の中を見て回り、現庁舎の状況を確認しました。（任意参加）



↑ 庁内ウォークスルーでの見学の様子

2. 《前回の振り返り・情報の共有》

前回のワークショップの振り返り、どのような課題があったか、そして第2回・第3回ではその課題を踏まえ、新庁舎の「基本方針」と「機能」を考え、市民が新庁舎に求める方向性をまとめるという目標を確認しました。また、庁舎整備で先進する類似事例などの紹介を行い、情報を共有しました。



↑ 参加者集合写真

3. 《グループ討議》

「新庁舎に求める基本方針を考える。」

3つの班には前回同様それぞれにテーブルファシリテーターがつき、活発な討議のサポートを心掛けました。

「基本方針」となるキーワードを抽出するため、それぞれが新庁舎に必要・重要と考える「テーマ」や「機能」などを「ふせん紙」に書き出し、模造紙に貼りました。理由や意見を出し合いながら、共通する内容ごとにグループ分けし、整理していきました。



↑ グループ討議の様子

4. 《グループ発表》

各班の発表者が順番にどのようなキーワードが出たのか、どのような意見があったのかを発表しました。

5. 《討議まとめ》

各班から出されたキーワードを振り返り、整理して集約していくと、共通項が現れ、「基本方針」としてまとめられるものが見えてきました。

今回は、導き出された「基本方針」を新庁舎で実現するための「機能」について、意見やアイデアを出しながら考え、まとめていくことになりました。



↑ 1 班の発表の様子



↑ 2 班の発表の様子



↑ 総括の様子



↑ 3 班の発表の様子

基本方針 (キーワード)	1 班	2 班	3 班
「利便性・快適性」	市民に開かれた、 利用しやすい	市民ファースト、 利用しやすい、 市民が使いやすく	利便、効率性、 親しみやすさ、 人に優しい
「持続可能」	長く使い続けられる	融通性、可変性	持続可能、フレキシブル
「環境・省エネ」	環境にやさしい	自然と調和	省エネ
「安全・安心」	安全、安心	安全性、災害対策	災害対策
「経済性」	お財布に優しい		
「まちづくり」	周辺と一体となった	まちづくり、調和連携	
「枚方らしさ」		枚方らしさ	中核都市として

第3回ワークショップ

開催：平成30年5月26日（土）

時間：10時～12時

場所：市役所別館第4委員会室

参加者数：15名（市民）

●第3回ワークショップの目的

『新庁舎に求める機能を考える。機能を整理してまとめる。』

1. 《前回の振り返り》

前回のワークショップでどのような「キーワード」が導き出されたか、そしてキーワードを整理した「5つの基本方針」を提示し、皆様に確認していただきました。第3回では、基本方針を踏まえ、10項目の庁舎機能について、それぞれの「機能」がどのようなものであるべきかを考え、整理するという目標を共有しました。



↑ 参加者集合写真

2. 《グループ討議》

「どのような機能だったら良いかを考える。」

3つの班には前回同様それぞれにテーブルファシリテーターがつき、活発な討議のサポートを心掛けました。

窓口機能、執務機能などの「機能」がどうあるべきか、参加者の考えを「ふせん紙」に書いていただき、模造紙に貼って整理しながら、理由や意見、アイデアを出し合いました。



↑ グループ討議の様子

4. 《グループ発表》

各班の発表者が順番にどのように「機能」を整理したのか、どのような意見があって、どう考えたのかを発表していきました。

5. 《討議まとめ》

各班から出された「機能」を集約すると、共通項も多くありながらも、班ごとの視点もあり、重要視される「機能」が見えてきました。ワークショップのまとめとしては、市民が求める「新庁舎」の基本方針とそれを踏まえた「機能」の方向性を示すことができました。

なお、駅前の窓口機能について、駅前はアクセスも良く、窓口での手続きなどのサービスの内容を充実してほしい、といった意見もありました。



↑ 1班の発表の様子



↑ 2班の発表の様子



↑ 3班の発表の様子



↑ まとめの様子



3 まとめ

■ ワークショップのまとめ

市民が求める「新庁舎」の基本方針とそれを踏まえた「機能」の方向性

5つの基本方針



- (1) 市民に関われ親しみやすい庁舎
- (2) 社会環境の変化に対応できる効率的・経済的な庁舎
- (3) 環境にやさしい省エネルギーな庁舎
- (4) 市民の安全・安心を支える庁舎
- (5) まちづくりに寄与する庁舎

新庁舎の機能

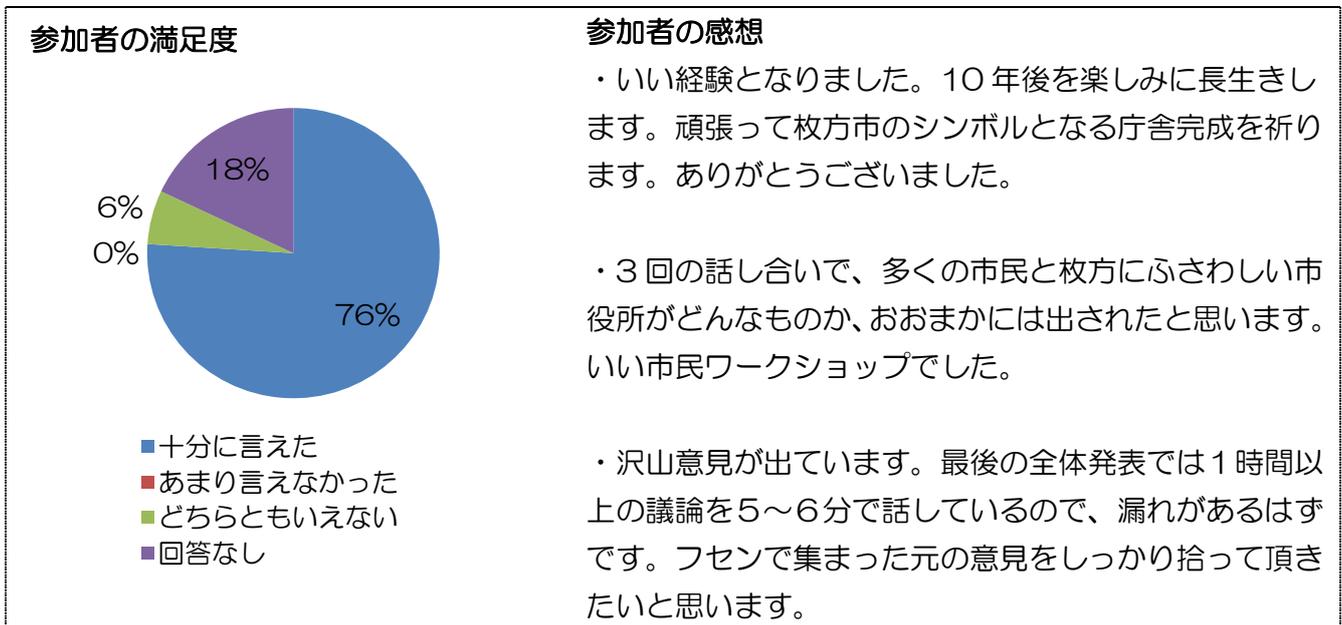
※主な意見



機能	1班	2班	3班
窓口	使いやすい、便利な窓口、ワンストップ、待ち時間短く	わかりやすい やさしい	わかりやすい ワンストップ
執務	快適、職員が仕事をしやすく	仕事しやすい環境 まとまったスペース、可変性	行政をスリム化（事務効率化） 部署をわかりやすく
議会	広く市民に開かれた、多目的に利用できる、情報発信	内容をオープンに、議員のため（効率的に）、適切な規模で	親しみやすく開かれた（情報発信）
防災	災害対策室、備蓄	災害対策本部、その連携、防災広場、備蓄、防災マニュアル整備	避難施設の充実 ヘリポートの整備
交流	楽しい場所、エントランスホールを独立して、情報発信拠点	市民・行政の交流（スペース開放、民間利用）	文化的交流、情報発信 憩いの場
環境	自然エネルギーの活用（太陽光・雨水利用）、庁内に緑を	地球にやさしい、シックハウス、花と緑を大切に、周辺との調和	省エネルギー
附帯	レストラン、喫茶、ATM、図書館、展示スペース	多様性を重視、子どもたちのために	IT、wifi、PC設備
交通	周辺施設への移動経路、駐車場の利用、バス停	駅から安全にアクセス、待ち時間なく利用できる駐車場	歩道整備 地下駐車場、バス停
共通	わかりやすくシンプルな動線、バリアフリー、市民の見学コース	わかりやすいサイン、誰でも使いやすい、スペースの利用、コスト	アクセスしやすい環境（バリアフリー、子ども連れの方への配慮）
特有	枚方らしい庁舎 情報発信	印象に残る、枚方らしい庁舎、枚方の歴史の展示	枚方市のシンボルとなる庁舎 民間の意見を取り入れる

■ 参加者の感想

全3回を通した、参加者の満足度や感想（抜粋）



■ 今後の取組み

今回のワークショップでは、「枚方市新庁舎整備基本構想」の策定に向けて市民のみなさまの声をお聞きするため、公募で参加を募りました。非常に積極的な方々に参加いただき、たくさんの前向きな意見が出され、新庁舎への期待がひしひしと感じられました。

集約してまとめていく中で漏れてしまった意見についても、市民のみなさまの視点として大変貴重であると認識しており、各回の意見を「ワークショップ活動記録」として取りまとめました。

枚方市ではワークショップで集約された意見を踏まえ、「あったらいいなこんな庁舎」の実現に向けて、平成30年度末に基本構想を策定していきます。

参加いただきました皆さまに心から御礼申し上げます。



4 資料

■ 第1回 各班の意見（ふせんの内容）

＜現庁舎の現状と問題点を明確にし、新庁舎に求める課題を抽出する＞

キーワード	場所、分散、サービス			バリアフリー、ユニバーサルデザイン、サイン、プライバシー			狭い、暗い、庁舎イメージなど				その他	
	分散・窓口分散	駅に近い	行政拠点集約	移動が不便・わかりにくい	子どもへの配慮	プライバシー	狭い	暗い	清潔感	市役所のイメージ	緑豊かな	その他
1班	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎が分散している 書類の発行等が1ヶ所で済まない 古く、現在の機能に合致していない 関連ある部署は同一フロアにあると良い 高齢者、障害者、子ども達にやさしい行政にして欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 駅から近くて便利 雨に濡れないように通路があれば良い 駅中にサポート機能があれば良い 枚方市駅が交通拠点 	<ul style="list-style-type: none"> 行政拠点が集約して便利 国、府の施設が集約している 	<ul style="list-style-type: none"> 動線が整理されていない バリアフリーになっていない サインが分かりにくい(トイレ、エレベーターの表示を見やすく) トイレやエレベーターを使いやすいように環境整備して欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> キッズスペースで見守る人がいて欲しい(一方で、人件費の問題あり) 子ども達を預けられる場所や遊具を置いて保育士が見ていられる場所が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口でのプライバシー 相談コーナーで個人情報を守られるように個室にして欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 法律上、大丈夫なのか 別館の入り口が狭い 駐車場の混雑・段差 全体的にゆとりがない 建物が古すぎる 	<ul style="list-style-type: none"> 階段室が暗い 本館が暗く、印象が悪い 環境配慮が必要(照明など) 建物内部が狭苦しい(もっとゆとりをもって、通路を広く) 	<ul style="list-style-type: none"> 古い 清潔感が低い 見た目が悪い(ロールスクリーンかガラスの反射が良いものを使いたい) 別館トイレは清潔でキレイ 	<ul style="list-style-type: none"> 親しみやすさ カジュアルに 	<ul style="list-style-type: none"> 緑が多い(緑地化、周辺の花壇整備が良い) 並木が良い 公園が近くにある 	<ul style="list-style-type: none"> 来庁者(業者)の視点での課題はないのか 無駄なスペースは不要(例えば、他市庁舎での広いエントランス)

キーワード	機能の分散		休日夜間・時間外利用	案内表示 出入口・非常口	エレベーター	プライバシー	駐車場	傍聴席			図書室	その他
2班	<ul style="list-style-type: none"> 課が分散している アクセシビリティが低い ワンストップに 高齢者・子どもに行きやすく(各課、各施設市役所の機能を一箇所に集約する) 		<ul style="list-style-type: none"> 平日、休日を問わず利用したい 休日・夜間も窓口利用 	<ul style="list-style-type: none"> 出入口から何処に行けばいいか分かりにくい 市役所の正面と駐車場出入口が反対である 休日の入口が分かりにくい 非常口の表示が分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーに エレベーターに車いすが1台入ると2台目は入れない。長い待ち時間となる。1基に4台くらい乗れるものにして欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーに配慮して欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習センターの駐車場が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> 傍聴席が狭い 傍聴席と議場を同じフロアにして欲しい 			<ul style="list-style-type: none"> 貧弱(ある?) 	<ul style="list-style-type: none"> 市役所全部を貸し切り、市民会館を含め市民イベント 庁内見学ツアー、他市見学(有志)

キーワード	便利が悪い	場所	サービス	表示など	バリアフリー		スペース	古い			情報サービス	
3班	<ul style="list-style-type: none"> 本館と別館の階段や渡り廊下のあるなしが不便 議場の傍聴席が狭い 分散している 別館、見通しが悪い 中央図書館が遠い 	<ul style="list-style-type: none"> 駅に近い 	<ul style="list-style-type: none"> 割合、よく気が付いてくれる 困っていると声を掛けてくれる カウンター越しの相談スペースがある清掃がなされている。 過去に較べるとサービスがずっと良い 	<ul style="list-style-type: none"> 表示が分かりにくい 目的地の場所が見つけにくい(案内表示が悪い) 部署がわかりにくい かなりの頻度で模様替えがある すぐできる、直せるものは建替えまで待たずに 	<ul style="list-style-type: none"> だれにでもやさしく 母親幼児のバギースペース(庁舎が狭い) 階段の蹴上げが高い 		<ul style="list-style-type: none"> 市民のスペースが狭い トイレが狭い 待合いスペースが狭い 2階エレベーターホール前、待合イスはNO 全体に手狭感 	<ul style="list-style-type: none"> 古い 狭い 汚い 庁舎が暗い 			<ul style="list-style-type: none"> 議会図書室は全市民に開放されているはず、もっと広く充実させ周知をする 	

■ 第2回 各班の意見（抜粋）

＜現状を確認し、新庁舎の基本方針や求められる機能などを検討する。あわせて、必要性・実現性を整理する。＞

	市民が利用しやすい		安心・安全		環境にやさしい・持続可能		周辺との調和		その他		
キーワード	利用しやすい	市民に開かれた	安全安心な庁舎		環境にやさしい	長く使い続けられる		周辺と一体で利用		効率的に業務を行なえる	
1班	<ul style="list-style-type: none"> （利用しやすい） ・関連部署をまとめて利用者の移動を少なく ・課の看板を分かりやすく ・利用者が目的の場所へすぐに行ける（名称を分かりやすく） ・1Fはトイレを多めに設置 	<ul style="list-style-type: none"> （施設の充実） ・各課の相談コーナー ・傍聴席の広さを増す（議会と親しみやすくする工夫） ・駐車場の完備、休憩できるソファ ・図書館の充実（本格的な自習室も） ・会議室の数が少ない ・Wi-Fiの完備 ・市民提示コーナー ・自動翻訳機 （多文化共生に対応） 	<ul style="list-style-type: none"> （災害対策） ・火災でも安心な屋外設置の非常階段 	<ul style="list-style-type: none"> （安全） ・道路を横断しなくてよい ・階段が上りやすい ・廊下が曲がりくねらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然光 ・省エネ ・公園、緑 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺との調和 ・時代に合った機能 ・フレキシビリティ（まとまった空間） 		<ul style="list-style-type: none"> ・回遊性 ・①街区～⑤街区までを地下通路でつなぎ、梅田のような地下街に ・駅から直に行けるように（道路を横断しなくてよい） 		<ul style="list-style-type: none"> ・家具、書棚などを仕切りに使わない ・収納スペースが少ない ・本格的なRPAの導入 ・職員の食事室などプライベートな部屋も必要 ・職員のアイデアを取入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎の雰囲気を残してほしい

キーワード	市民ファースト		安全性		自然と調和	環境配慮	融通性	利便性	まちづくり・調和・連携	枚方らしさ	収益性
2班	<ul style="list-style-type: none"> （快適） ・ゆったりとした玄関ホール ・待合スペース ・開放感のある市役所（吹抜け、広々としたスペース） ・快適、安全な傍聴席（開かれている） ・図書室の開放（市の資料の公開なども） （親しみやすい） ・市民交流スペースをとる（休める、話し合える） 	<ul style="list-style-type: none"> （誰でも利用しやすい） ・分かりやすいサイン計画 ・ワンストップ ・入口にコンシェルジュを配置（総合案内所） ・市民にも職員にも快適な空間 ・子育て世代への優しさ（キッズコーナー、子連れで見られる傍聴席） ・バリアフリー （多目的トイレなど） 	<ul style="list-style-type: none"> （災害に強い） ・ヘリポートの設置（普段はほかの施設として利用して無駄がないように） ・防災拠点としての機能を入れる ・通信センター ・レストランが災害時のための調理場となるように 	<ul style="list-style-type: none"> （安全性） ・耐震 	<ul style="list-style-type: none"> ・快適性（吹抜け・緑） ・緑の多い空間 ・屋上緑化（人が集まれる場所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ対策（LED、ソーラーパネル） 	<ul style="list-style-type: none"> ・長く使うので融通がきくように ・可変性 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのアクセス、他の施設とつなげる（ペDESTリアンデッキ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり全体での位置付け（窓口機能や執務機能の配置、動線など） ・再整備ビジョンの中での庁舎の位置付け ・合同庁舎としての機能性 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の市から注目されるような ・シンボリックな建物（象徴性） 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の施設を入れて利益となるように

キーワード	親しみやすい	利便性・効率性	人にやさしい	災害対応	省エネ・持続可能	自然		一体		有効性・経済性	発信力	
3班	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の憩いの庁舎 ・中庭を作ってほしい ・屋上、子ども達の見学コース（屋上から自分のまちを見渡せるように出来れば良い） ・遊びに来ることが出来る ・共通の共有スペース ・多目的なスペース 	<ul style="list-style-type: none"> （施設の充実） ・市役所⇄駅間のバス ・ビジネスセンター（コピー機等の導入） ・インターネットスペース（電源、Wi-Fi） ・スマホ用充電設備 ・市民、職員共同食堂 ・カフェ（憩える場所） ・銀行ATMの増設 ・見晴らしのよいスペース（食堂など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内をわかりやすく ・高齢者、障害者、子どもにやさしい ・明るい ・全体にゆとりが必要（中庭、吹抜け、周辺の緑など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が起きた時の拠点としての機能 ・防災時の対応（職員が泊まれる場所） ・周辺都市への支援（防災時に中核都市としての役割） 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコノミーな庁舎 ・太陽光発電（持続可能な設備） ・照明の配置 ・長期で使用できるコストも考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と自然との共生 ・緑とエコ 			<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎のみではなく、建物、道路、公園などとの一体での整備（平塚の事例のような） 		<ul style="list-style-type: none"> ・フロアー賃貸して収入を得る ・民間の活用、運営 ・国の機関を入れて効率化、予算軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・高層ビルにする→公共機関、ホテル、住戸などを入れる →遊びに来られるような施設を入れる →屋上からまちを見渡したい

■ 第3回 各班の意見（抜粋）

＜現庁舎に求める機能を考える。機能を整理してまとめる。＞

機能	窓口	執務	議会	防災	交流	環境	附帯	交通	共通	特有	その他
1班	ワンストップ 使いやすい窓口 便利な窓口 待ち時間短く	快適な 職員が仕事をしやす く	広く 市民に開かれた 多目的に利用できる 情報発信	災害対策室として 備蓄	楽しい場所 エントランスホール を独立して 情報発信拠点	自然エネルギーの活 用 (太陽光・雨水利用) 庁内に緑を	レストラン、喫茶 ATM、図書館 展示スペース	周辺施設への移動経 路 駐車場の利用 バス停	市民の見学コース わかりやすくシンプ ルな導線 バリアフリー	情報発信するもの 枚方らしい	
	<ul style="list-style-type: none"> 関連事項をワンフロアにまとめる(目的別に整理) 訪問者の年代により要件が異なるので、年代別(特に高齢者)のワンストップで済ませるように ワンストップへの対応(移行)可に もう少し窓口を広く 待つ場所が狭い カウンターは広めにしてほしい かばん、傘、杖をかけるフックを付けてほしい 子連れでも利用しやすく(プレイコーナー、託児所) 番号札をとって番号順に呼ばれると思うが、わかりやすい表示にしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 快適性 社会環境の変化に対応 融通性をもたせた平面計画(両端コアシステム) 市民にとっての市役所ではあるが、市職員にとってのものでもある 5つの基本方針では市民にとっての庁舎が示されているが、市職員にとって仕事しやすい環境にも 現在の相談スペースはありがたい。担当者が別の担当者を呼んでくれるのもありがたい ミーティングルームを十分確保してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 傍聴席を増やす 傍聴席をもう少し快適に 子連れの参加もOKに おしゃべりが少々出来るような環境は勝手すぎるかな? 広く、子連れで行ける傍聴席(議員と同じフロア、ガラス仕切りなども) 満員の場合は別室をTVで見られるところが必要 開会中しか利用しないスペースはもったいない 図書室も利用しやすいようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ヘリポートは要らない、ドローンの時代になっている→枚方市内に複数ポイントがあった方がよい 1次避難所と2次避難所の連携が現実的でない 災害対策本部を独立して設置するのか。 災害時のネットワーク設備や物品庫の設置 水、食料の備え 	<ul style="list-style-type: none"> 待合室が楽しい場所 集会室(市民用) エントランスホールを独立してつくり、そこに展示室などのスペースをとっておく 職員の方の仕事の妨げにならない、交流できる空間 	<ul style="list-style-type: none"> 緑を庁舎内外に 太陽光が流行りですが、私個人は竹材や里山の間伐材の熱利用も望んでいます 	<ul style="list-style-type: none"> レストラン、喫茶(ポケベルを持って待つ) 市役所と図書館の併設 1階に銀行のATMを設置してほしい 市民の展示スペース、行政情報の公開スペース 独立した市民情報センターを設置し、枚方市をアピールする Tサイト、駅中にあるものは要らないのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 歩く人が駅からフラットで来られるように(アクセスしやすく) できれば傘もささずに来られるようにしてほしい 庁舎と合同庁舎とのすみ分けをうまく行う 	<ul style="list-style-type: none"> 屋上、各フロアの見学コース 全体的に分かりやすい、シンプルな導線にしたい デザイン力でわかりやすい標示 誰でも利用可能なトイレ(バリアフリー) 枚方宿のまちなみのような案内板 	<ul style="list-style-type: none"> 枚方のまち、淀川のあるまち、そこにある枚方市役所 庁舎内、周辺に枚方の自然資源を展示(菊人形) 市役所の近くに公園を作り、子連れの方のために遊具を備えてほしい 往来の街 枚方 セタシーズンの枚方 	<ul style="list-style-type: none"> 各機能は数年後には必ず見直す 自治の中核としての行政機能はどこで検討するのか ハードだけでなく、権限委譲かつその判断の免責がないと実行しない 対応が出来ないではなく、こうしたらと提案型の指導を出来る人が必要 市民サービスという観点から、“窓口優先”という姿勢で執務してほしい 駅前コーナーの枚方物産は質量とてほしい

機能	窓口	執務	議会	防災	交流	環境	附帯	交通	共通	特有	その他
2班	わかりやすい やさしい	可変性 まとまったスペース 仕事しやすい環境	内容をオープンに 議員のため(効率的 に)適切な規模で	災害対策本部、その連 携、防災広場、備蓄 防災マニュアル整備	市民・行政の交流 (スペース開放、民間利 用)	地球にやさしい、シッ クハウス、花と緑を大 切に、周辺との調和	多様性を重視、 子どもたちのために	駅から安全にアクセ ス、待ち時間なく利 用できる駐車場	わかりやすいサイン、 誰でも使いやすく、ス ペースの利用、コスト	印象に残る、 枚方らしい、 枚方の歴史の展示	
	<ul style="list-style-type: none"> 入ってすぐ目的の場 所に行けるように 分かりやすく表示 する 人間尊重、優しさ、 親しみやすい受付 親しみやすい受付装 飾 執務室と窓口の分離 窓口と執務を柔軟に 変えられる 	<ul style="list-style-type: none"> 教養を高め知識向上 効率的部署の配置 大部屋にして仕切り を無くす まとまった広いスペ ース(レイアウト変 更容易に) オープンに。腰高く らいて見えるよう に IT対応、ペーパーレ ス 	<ul style="list-style-type: none"> 何について検討さ れているか表示 オープンで参加し やすい 必要な傍聴席の数 電子投票 	<ul style="list-style-type: none"> 合同庁舎で防災スペ ースを確保 医療、福祉、行政、 消防、警察、自衛隊 との連携のシステム 作成 危機管理、備蓄倉庫 防災広場(=公園) 屋外にまとまったス ペース 災害時の移動、指示 を明確に標示する。 一つの流れを分散さ せるような危険な誘 導はしない 職員で共通した考え を指導、徹底させる 	<ul style="list-style-type: none"> 市役所に求められる 交流とは? 合同庁舎での交流ス ペースとは? 国際、文化、老人、 子ども、障害者に夢 と希望 交流を促す仕掛け(ス ペース、民間、飲食) 	<ul style="list-style-type: none"> 地球にやさしい シックハウスやアレ ルギー物質を少な く、空気をきれいに 閉め切ったままで 清掃しない 省エネな装飾 カーテン or ロール カーテン 花と緑、文化遺産保 護 まちなみとの調和 市民憲章をコンセプ トとして 維持費削減(自然エネ ルギーの利用等) 	<ul style="list-style-type: none"> 多様性としてのやす らぎと、子どもたちの保 護・遊び場 革新性のある建築、永 続性 	<ul style="list-style-type: none"> 駅からデッキを接 続 →このとき、並木 道をどうするかアイ ディアを検討 乗り合いバス機能 の維持 (高齢者、障害者、 子ども等) 可変性のある駐車 場のスペース 市民向けにどこま で駐車場を確保す るか 駐車場の運営方法 (システム) 	<ul style="list-style-type: none"> わかりやすく、親し みやすいサイン計 画 機能を分散しすぎな い 標示を少なくまと める 案内表示(他部署と連 携して) 手摺は2段に(子ど も、老人にやさしい) 会議スペース、打合 せスペースの適切 な数と配置 適正な建設コスト 委員会室と会議室を 兼用 	<ul style="list-style-type: none"> アプローチから見 える庁舎の外観 (顔) 花と緑と太陽の調 和 (建物と自然) 展望スペース 歴史都市 ひ：らかれた都市 ら：ボール信頼関 係の都市 か：たりつく歴史 都市 た：いせつに継承 したい都市 収益施設を入れる 	

機能	窓口	執務	議会	防災	交流	環境	附帯	交通	共通	特有	その他
	わかりやすいワンストップ	行政をスリム化(事務効率化)部署をわかりやすく	親しみやすく開かれた(情報発信)	避難施設の充実ヘリポートの整備	文化的交流憩いの場情報発信	省エネルギー	IT wifi PC設備	地下駐車場 バス停 歩道を整備	アクセスしやすい環境 (バリアフリー、子ども連れの方への配慮)	枚方市のシンボルとなる庁舎 民間の意見を取り入れて	
3班	<ul style="list-style-type: none"> ・混雑を防ぐためスペースを十分に取る ・駅前サービスの拡充 ・市民がよく利用するベスト 10 を 1 階で処理できる ・各自(窓口に来る人)のプライバシーの確保 ・順番を待つ人にセンサーを渡し知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的な RPA の導入 ・書類→文字認識→パソコン入力 ・部署と仕事内容がよく分かり、それらが市民に開かれていること ・情報保護のために区分をはっきりと分ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階に議員名の掲示板をつくり、出席者の名前がわかるように ・議会での議論が公正になされるように配慮 ・一般議席(傍聴席)にもゆとりを設ける ・席数を増やす ・地方自治の拠点として、議会の内容を市民に開くという意味で市政(行政)図書館も必要 ・あの議会でも働きたいと思われる、清潔感とゆとりのある議場 ・ITの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯に係る防災指令センターの設置を ・新庁舎の屋上か平面駐車場にヘリポートの設置を ・淀川に近いため、この辺りを十分考慮した設計(水害・地震など) ・免震構造 ・耐火 ・ガラスの多用は危険 ・火災でも安心な丸物(旧近鉄百貨店)レベルの屋外設置 ・非常階段 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも市役所に行けば交流できるという配慮がほしい(交流スペース) ・8K テレビが視聴できるスペース(大スクリーンが望ましい) ・市民がひと休みできる場所 ・1F ロビーを広くして議会中の放映を見られるコーナーの設置 ・市民の秘蔵している懐かしい写真を展示できるスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ(電力など) ・緑の多い環境 ・自然エネルギーの利用(ソーラー) ・トイレの充実(こまめな清掃、1Fは多めに設置、だれでもトイレを) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館と本格的な自習室を新庁舎内に設置(その横にインターネットを見られるパソコン(10台程設置の部屋) ・IT設備 ・ビジネスセンター設置 ・コピー(コイン式)、ファックス等の設置スペース ・インターネットスペースの設置 ・wifi ・庁舎最上階にレストラン(見渡せる) ・1Fにコンビニ 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の位置に近いところに入口がある ・枚方市駅から新庁舎までのアクセス、雨天対応 ・ロータリーをつくりバスが入るように ・地下駐車場をつくり有料化とする(議員は公務中は無料とするが、固定の場所は設けない) ・歩道の整備 ・①～⑤街区を地下通路で回遊性をもたせる。地下通路の左右は梅田のような魅力ある商店街に(雨、道路を渡る対策) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院等で床面に色を変えて行先を示しているのを参考に表示を ・行政手続き提示 ・廊下の幅を広く ・子育て中の人、老人に優しい施設。車椅子、授乳スペースなどの設置 ・エレベーターの待ち時間を短く、また1基に車椅子が4台くらい入れるスペース ・枚方Tサイトを見習った、高齢者にも優しいすわり心地のよいソファ 	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎のまわりに桜(市の花)などの植物を ・緑を大切に、多く設ける ・地域全体を総合的に捉えた整備 ・枚方市のシンボルとしての建物のデザイン ・駅前デパートとして①～⑤街区内にイトーヨーカ堂を誘致したい。 ・親しみのもてる明るい色彩、建材(ガラスの多用はダメ、危険) ・平塚市以外も新庁舎についてその市の担当者から自慢できる点を聞き、いいところ取りをする ・今枚方市で働く職員全員から、新庁舎への要望を聞き、もっともなものを採用していく 	

市民ワークショップ活動記録

平成30年7月

【編集・発行】

枚方市役所 市駅周辺等活性化推進部

〒573-8666

大阪府枚方市大垣内町 2-1-20

TEL : 072-841-1364 (直通)

電子メール:shikasei@city.hirakata.osaka.jp

